

2023年 図書館だより



<図書館の開館について>

7月6日(木)まで 8時30分~19時までの通常開館
7月7日(金)~22日(土)
開館時間:平日 8:30~16:30, 土曜日 8:30~14:00
*但し、学校休校日は閉館します。
*都合により、13日(木)は15時で閉館します。

★夏休み長期貸出を開始しました。

返却日は、9月1日始業式です。一人5冊借りることができます。私は、本を読むことで、心のイライラやストレスが取れていくとを感じる事があります。読書は、動画と違って、自分のペースで内容を理解し、処理することができるので、読み終わった後、落ち着いた気持ちになっています。活字が苦手でも、写真集や絵本などを眺めるだけでも、心が穏やかになる効果があるそうです。ぜひ、この機会に図書館に来て、本を手にとってみてください。

★図書委員からのおすすめ本を紹介します。

★「夏休みに読みたい本」特集

長い夏休みに読んでみたくなる本を特別展示しています。名作、恋愛小説、ミステリーなど、色んなジャンルの本を用意しています。ぜひ、図書館に来て、借りてくださいね。

★コンクールに応募してみませんか?

「読書感想文」「読書体験記」「一行大賞」などの、コンクールに参加してみませんか?自分の思いを文章にすることは、論理的に考える練習になります。ぜひ、「チカラ試し」をしてみてください。

としょいんからの おすすめほん 2



『10の奇妙な話』 ミック・ジャクソン 著 東京創元社

話はおもしろいのですが、挿絵が不気味で、どこかかわいらしくて、すごく素敵です。十篇の短いお話なので、最後まで飽きずに読めます。お化けは一回も出てきません。出てくるのは「人間」のみです。超えてはいけないラインを越えてしまった人間たちの物語です。世の中で一番怖いのは、人間なのだ痛感します。この本は好奇心が旺盛な人、怖いものはない!と言い切っている人に読んでほしいです。

『推し燃ゆ』 宇佐見りん 著 河出書房新社

「推しを持つ人間」の描写がとても細かく書かれていて、何度も首を縦に振ってしまいました。「SNSでのファン同士の交流」や「地上アイドルと地下アイドルの対比」といった、今のアイドルビジネスを取り巻く環境がとても丁寧に描かれています。大人になる事の葛藤も並行して描かれています。主人公は、家庭や学校、バイト先など自分の生活をする上で様々な問題を抱え、加えて重い病気も抱えています。それでも「推し」を「推す」という前向きな姿勢に活力をもらえます。

センセイからの おすすめほん



『#マイネーム』 黒川裕子 著 さ・え・ら書房

SNSで名乗るアカウント名は、自分で好きに決めることができる。その名前には自分の好きなもの、大切にしていることなど、たくさんの意味を込めることができる。この本では、登場人物のアカウント名(星の名前)に込められた思いが明らかになっていく。登場人物のアイデンティティや言葉の美しさを感じられ、とても面白い内容だと思った。この作品は、自分の名前について深く考えるきっかけを作ってくれた。考えることで、名前に込められた両親の思いを感じることができて、心が温かくなった。是非、自分の名前について、深く考えてみて欲しい。

(数学科 佐藤肇先生)



特別展示 <夏休みに読みたい本>

第69回青少年読書感想文コンクール

締切 令和5年10月2日(月) 必着

校内締切 令和5年9月4日(月)

注意事項 ・対象書籍は、マンガ、電子書籍
以外の本。

・字数は1801字から
2000字以内

他にも応募

できるコンクールがありますので、詳しく知りたい人は図書館カウンターに、お尋ねください!



コンクールに、応募しませんか!?

第43回高校生読書体験記コンクール

単なる感想文ではなく、読書をすることで始まった自分の内面や生活の変化、読後に起きた様々な変化を、自ら見届けるような「体験記」を書いてください。

締切 令和5年9月30日(土)(当日消印有効)

校内締切 令和5年9月4日(月)

注意事項 ・どのようなジャンルの本でもよい。

(マンガ、絵本も可)

・400字詰めたて書き原稿用紙 5枚

・作品は、未発表でオリジナル

新潮文庫第11回中高生のためのワタシの一行大賞

対象図書の中から、あなたの心に深く残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのかを100~400文字で書いてください。あらすじの紹介や、作品を解説するような読書感想文ではなく、できるだけ自分の「想い」や「エピソード」を書いてください。

*ここでいう「一行」は、字義通りの一行ではなく「一文」もしくは「ひとかたまりの意味をもった言葉の連なり」という意味です。

締切 令和5年10月2日(月)(当日消印有効)

校内締切 令和5年9月4日(月)

対象図書:2023年「高校生に読んで欲しい50冊」「新潮文庫の100冊」選定作品